

鹿児島流

# 熱いハートの医師 育てます



霧島神宮(霧島市) 写真協力：鹿児島県PR・観光戦略部観光課

## 私の臨床研修医時代

おおさこ まさひこ  
 鹿児島市医師会病院 診療部長 **大迫 政彦**  
 鹿児島県立甲南高等学校、鹿児島大学、鹿児島県出身

私が卒業した1982年当時は即入局の時代でした。プライマリケアの大切さが叫ばれ「迷ったら麻酔科」が合い言葉でした。私は同期11人と共に麻酔科に入局し1年の予定が3年間在籍しました。翌年は後輩14人、他科からの研修医5人と共に大所帯での研修となりました。一つでも多くの手技を経験したいという気持ちは今の皆さんと同じですが、皆が症例や手技を仲良く分け合いながら充実した研修を受ける事ができました。当時の手術室は全室に心電図モニターが設置されている訳ではなく、酸素濃度計もありませんでした。現在のようにハイテク化された麻酔機器とは雲泥の差です。指導医からは「術中は術野から目を離すな、右手はバックを押しおけ、左手は脈拍を触知しろ。」と五感をフルに動員した基本動作を叩き込まれました。そんなアナログ世代の私達からみると、2年間で多くの診療科を学べる研修医制度は羨ましい限りです。是非貪欲に色々な事を経験し、医師としての礎を築いて下さい。初期研修で学んだことは専門医になっても一生役に立つと思います。



研修医時代



現在

# 指導医の思い出



ふくしげ としろう  
福重 寿郎

勤務先 県立北薩病院

出身校 ラ・サール高校→鹿児島大学

心に残る特別な思い出をひとつ。研修医として働き始めてまだ1ヶ月、当直先での出来事です。「95%は大丈夫と思うけど、何かあったら大学医局に電話しなさい」との指導医からの申し送り勤務交代。夜間心肺停止。旧研修時代であり挿管したこともなく、スタッフとともにマスクバッグ・心マで大学医局に電話をつなぎっぱなしで支持を仰ぎました。日頃は厳しかった指導医から一言、「今からそちらへ行くからそのまま続けなさい」。1時間かけて高速飛ばして来ていただきました。指導医の顔を見た瞬間、膝ガクガクでした。ご家族も大変感謝され、自分がその立場になったときには、そうしたいと思わせた出来事でした。

出身地：始良郡湧水町



あかさき ゆういち  
赤崎 雄一

勤務先 鹿児島大学病院

出身校 宮崎県立宮崎南高等学校  
→和歌山県立医科大学

私は、生まれと育ちは鹿児島ではありませんが、鹿児島に縁があり、大学卒業後に、鹿児島大学第1内科へ入局、鹿児島大学と大学外の病院で研修させていただきました。最初に指導して下さった先生は、とても厳しかったですが、多くの知識を私に浴びせてくださいました。そのような先生に、なんとかかくらいついていくと、ほんの少しでも褒めていただいたことで、もっと勉強して良い医師になりたい、と思ったことを今でも思い出します。あつという間に指導する立場になったものの、まだまだ当時の指導医に追いついたという自信は持ってません。これからも若い先生たちと一緒に働くことで、逆に刺激をもらって自分も向上したいと思っています。ぜひ、多くの先生に鹿児島で研修をしていただき、一緒に地域の医療へ貢献していただけたらと思います。

出身地：鹿児島県



よこやま しゅんいち  
横山 俊一

勤務先 南風病院

出身校 鶴丸高校→鹿児島大学

私は1980年に大学を卒業し鹿児島大学脳神経外科に入局しました。当時導入されて間もなかった頭部専用CTは脳神経外科が撮影を担当していました。1スライス撮影するのに90秒かかり撮影には苦労がありましたが、脳神経外科医が画像診断に精通するきっかけになったように思います。一方インターネットも無く、ガイドラインやマニュアルも整備されておらず、何かと情報不足の時代でしたが、その分のんびりしていたように思います。当時大学の脳神経外科は主治医グループとして診療していました。術後経過が良好なためグループで遊びに行ったところ、先輩医師にひどく怒られたことも今となっては懐かしい思い出です。

出身地：鹿児島市



とくなが まさひと  
徳永 雅仁

勤務先 今村総合病院

出身校 鶴丸高校→鹿児島大学

平成9年に鹿児島大学旧第2内科に入局しました。1年目は大学で研修し、2年目は地方の医師会病院に派遣されました。内科は上司と二人きり、赴任2日目には早速当直でやったこともない救急車対応をおそるおそる一人でやったり、小児の発熱や火傷の対応などもやったりしました。大学も専門的で勉強になりましたが、医師会病院での、研修医であってもなんでも自分でやる（やらざるを得ない）状況が成長させてくれたと思います。なんともゆるい時代でしたが、実は上司や他科の先生方や病院スタッフが支えてくれたことでできた貴重な経験だったのだと、指導する立場になってわかるようになりとても感謝しています。

出身地：南九州市知覧町





# 研修医の声



出身地：鹿児島市

さほ すぐる  
佐保 卓

研修先》今給黎総合病院

出身校》樟南高校→鹿児島大学

早いもので、今給黎総合病院での研修生活も2年目に突入しました。指導医の先生方をはじめ、コメディカルの方々、院内のスタッフの方々にはご迷惑をおかけすることばかりですが、時には優しく、時には厳しくご指導いただき、充実した研修生活を送ることができております。市中病院で、研修を行っていることもあり、common disease はもちろん、外傷など豊富な症例を経験することができます。少しは成長できているとは思いますが、本当に自分はこのままでいいのかと自問する毎日です。研修生活も残りあとわずかですが、まだまだ学ぶべきことはたくさんあります。今後の鹿児島の医療に少しでも貢献できる医師になれるよう努力していきたいと思っております。



出身地：兵庫県

のづ ゆりこ  
野津 百合子

研修先》大隅鹿屋病院

出身校》私立神戸女学院高等学校部→島根大学

大隅鹿屋病院を初めて見学に訪れた時、先生方や看護師の皆さんがとても温かく、研修医が生き生きと研修をしている姿が印象的でした。

私にとって鹿児島は全く縁がなく、正直なところ研修先を決める際にはとても迷いましたが、一人の患者さんを自分自身できちんと診て治療を行なう研修ができると感じ、2年間鹿児島県で頑張らせていただくことを決めました。



出身地：鹿児島市

おぼら まり  
小原 満里

研修先》鹿児島医療センター

出身校》鶴丸高校→鹿児島大学

早いもので一年が過ぎ、研修医二年目となりました。働きはじめは、医師という前に一医療従事者としてどのように働くべきなのか分からず右往左往していました。しかし、医療センターを中心に、市中病院や大学病院など様々な病院で研修させていただき、上級医や医局の先生方だけでなく病棟や事務のスタッフさんが丁寧に指導くださり、患者さんと向き合うために必要な姿勢や一つの疾患にとらわれない広い視野の重要性など多くのことを学ばせていただきました。

他の研修医と比べても知識も技術もまだまだ未熟だと感じているため、これからも自身を高めていけるよう、指導医の先生方やスタッフの方々に感謝し、日々精進していきたいと思っております。



出身地：伊佐市

てらだ とも  
寺田 朋

研修先》霧島市立医師会医療センター

出身校》鶴丸高校→鹿児島大学

働き始めた頃は「初めての職場」「初めての医師生活」など初めての経験が数多くあり、あたふたおどおどしていましたが、どうにか研修生活にも慣れてきました。研修に慣れる前までは、ただ言われた事をするのに精一杯でしたが、自分が勉強したいことや見学したいことを伝え、先生方をはじめ看護師や技師などのスタッフの方々はそれに快く時間を割いて熱心に指導してくれます。二年目の先輩や同期も仲が良く、日々研修を行う上での支えになっています。本当に恵まれた環境で研修をしていると感じています。この初心と積極性を忘れずに今後も研修を充実したものにし、地域を支える医師になれるようこれからも頑張りたいと思っています。

## トピックス



## 第1回臨床研修病院合同説明会を開催しました。

7月13日(金) 鹿児島大学医学部鶴陵会館において、医学生を対象とした臨床研修病院合同説明会を開催しました。当日は、県内の基幹型臨床研修病院の指導医や研修医が、個別にブースを設けて医学生からの質疑に応じました。

説明会には48名の医学生が参加し、興味のある病院のブースで熱心に説明に聴き入ったり、質問を投げかけたりする姿がみられ、会場は熱気に包まれました。

また、個別説明会の後に行われた情報交換会では、医学生と研修医・指導医・病院関係者が和やかに語り合う姿が見られました。



個別説明会  
鹿児島県内すべての臨床研修病院が丁寧に研修内容についてお話しします。



情報交換会  
多くの研修医や指導医が集まり、医学生はさらに詳しい話を聞いていました。

## レジナビ大阪、レジナビ東京に出展しました。

協議会では、7月1日(日)に開催されたレジナビフェア大阪(インテックス大阪)、7月15日(日)に開催されたレジナビフェア東京(東京ビッグサイト)において「オールかごしま」としてブースを出展しました。

当日は、県内の研修医や指導医がスタッフとして参加し、訪問した医学生に対し、基幹型臨床研修病院の臨床研修プログラムや鹿児島での研修生活など、多岐にわたり説明をしていました。

また、レジナビ東京の前日には県外医学生出前セミナーを開催しました。参加学生は和気藹々とした雰囲気の中で研修病院についての情報交換を行っていました。

協議会では、来年開催予定の「レジナビフェア福岡」にも出展する予定です。

鹿児島県での臨床研修について、最新情報を提供いたしますので、ぜひ「オールかごしま」ブースにお越しください!



レジナビ大阪  
鹿児島に興味をもていただいた医学生に一人一人じっくりと鹿児島での研修についてお伝えします。



レジナビ東京  
主に、関東圏大学の医学生に訪問していただきました。「オールかごしま」ブースでは基幹病院すべての話を聞くことができます。

## イベントライブラリ ♪♪協議会のイベント情報♪♪

現在、協議会で予定しているイベントの開催・参加情報は次のとおりです。詳細は、事務局までお問い合わせください。多数のご参加をお待ちしています♪

○第17回鹿児島県臨床研修医合同研修会(日時:平成30年10月6日(土) 13:30~16:45(予定))

鹿児島県内の研修医が集まって症例発表や情報交換を行う予定です。

○県外医学生出前セミナー随時開催中!

鹿児島県外の医学生を対象に、県内の指導医や研修医が住むまちに伺い鹿児島の臨床研修プログラムや、病院での経験など、食事を摂りながらざっくばらんにお伝えします。興味のある方は是非、協議会までお気軽にお問い合わせください。

## 鹿児島県初期臨床研修連絡協議会

(事務局:鹿児島県庁 暮らし保健福祉部 医療人材確保対策室内)

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1 [e-mail iryokaikaku-ishikakuho@pref.kagoshima.lg.jp](mailto:iryokaikaku-ishikakuho@pref.kagoshima.lg.jp)

**TEL 099-286-2581** **FAX 099-286-5552**

<http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/doctorbank/kyougikai/index.html>